

家具の転倒防止方法と効果

前回のチェックリストで屋外・屋内の防災対策の状況を確認していただきましたが結果はいかがでしたか？

2019 年 5 月に小正学区で実施したアンケートでは家具転倒防止対策が完璧またはおおむねしている回答者の割合は**約 16%**で、できていない家庭が多いことがわかりました。

家具転倒防止対策は自分でもできます。まだの方は、この機会にぜひ実施しましょう。

○地震動に対する対策器具の効果

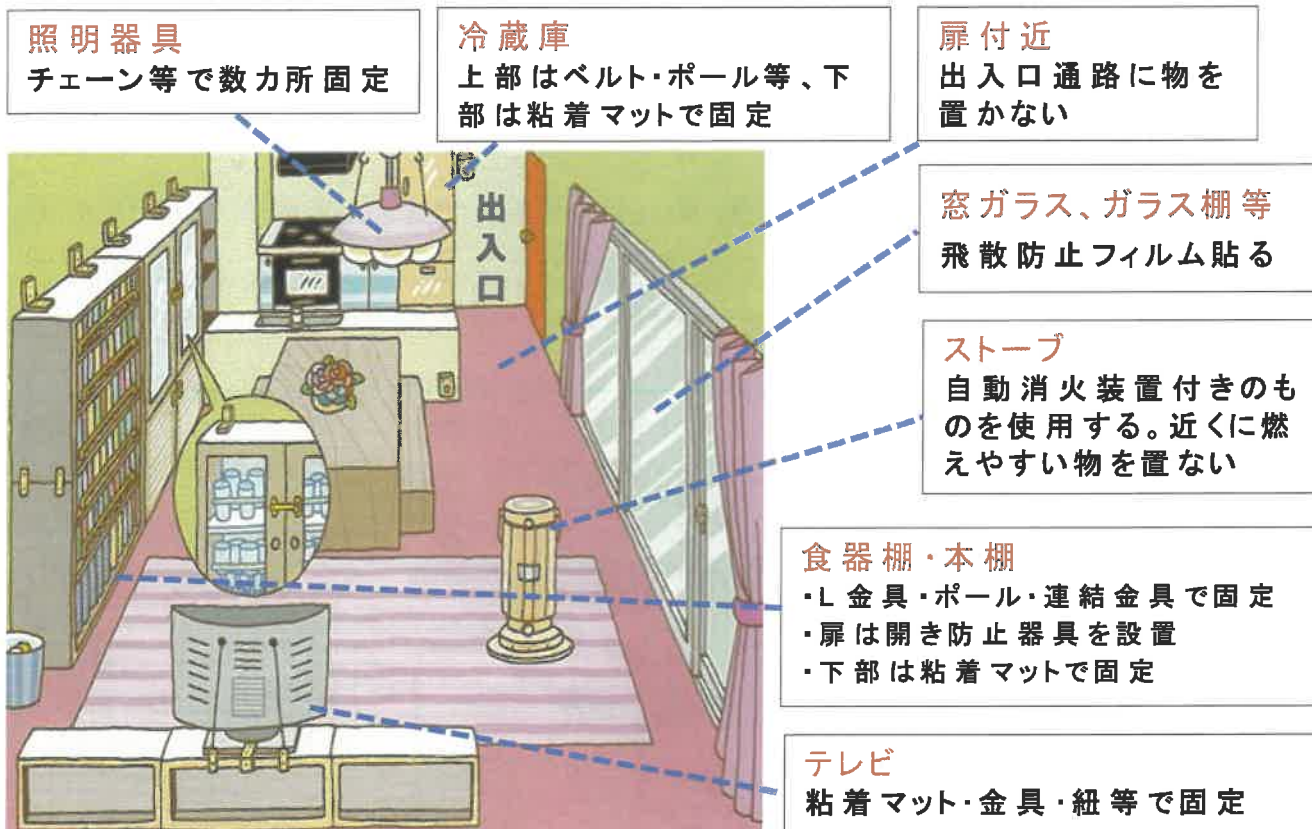
対策器具は様々なものがありますが、器具によって効果に差があります。

使用条件	小 器具の効果 大				
単独使用	ストッパー式  マット式 	ポール式 	L字金具 (スライド式)  ベルト式  チェーン式 	L字金具 (上向き取付け)  プレート式 	L字金具 (下向き取付け) 
組合せ使用	家具と天井に十分な強度が必要		家具、壁面や器具に十分な強度が必要		
			ポール式 + マット式 	ポール式 + ストッパー式 	

出展元：東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック

○ 固定の際の注意点

固定する家具の大きさ、設置場所にあった対策器具を使用しましょう



転倒防止器具の購入に対する稲沢市の補助制度

対象器具：ポール、L字金具、飛散防止フィルム等

補助率：購入費用の2分の1（100円未満切捨て）

限度額：満65歳以上の方や要介護者の方がいる世帯等 10,000円
その他は 3,000円（申請は同一年度、一回限り）

● 詳細は市役所 危機管理課（32-1275）へお問い合わせください

～自分で取り付けができない方は～

防災ボランティア団体の協力により、購入や取り付けをお手伝いいただけます。上記と同じく市役所 危機管理課へお問い合わせください。

発行：小正市民センター地区 まちづくり推進協議会（減災事業実行委員会）

問合先：小正市民センター TEL0587-21-8000

FAX0587-32-2004